

特別展

サルがいて、ヒトがいて



～野生動物との共存を考える～

2000年7月15日(土)～9月3日(日)

特別展関連行事

- |              |          |                   |
|--------------|----------|-------------------|
| 普及講演会        | 8月5日(土)  | 8月26日(土)          |
| 子ども講座        | 7月30日(日) | 8月20日(日)          |
| アニマルトラッキング体験 | 8月6日(日)  | 8月12日(土) 8月13日(日) |



利用案内

開館時間/9:00～16:30(入館は16:00まで)  
 特別展観覧料/20歳以上(学生を除く):200円  
 20歳未満・学生:100円  
 高校生以下・65歳以上:無料  
 期間中の休館日/毎週月曜日・7月21日(金)  
 交通/箱根登山鉄道  
 入生田(いりうだ)駅から徒歩3分



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

〒250-0031 小田原市入生田499 TEL 0465-21-1515

ホームページ <http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html>

# 特別展

## サルがいて、ヒトがいて

～野生動物との共存を考える～



第1部 世界のサル類を剥製と骨格標本で紹介します。



第2部 ニホンザルの野外観察体験コーナーです(個体識別体験、行動観察体験、個体数カウント体験)。神奈川県西部のニホンザルの生態も紹介します。

### 今年の夏はサルと出会う

近年、野生動物をめぐる状況はきびしく、生活できる自然が少なくなっています。この結果、農作物への被害などヒトとの間の問題も増えています。神奈川県はニホンザルもこの例にもれません。

特別展では、野外観察体験を通じてニホンザルの生態を学び、サルとヒトとの共存のあるべき姿を考えます。



第3部 サルとヒトとの関係の今と昔を紹介します。ニホンジカ、ニホンカモシカ、イノシシ、アナグマなど神奈川県産哺乳類も展示します。

### メッセージ募集

第4部 みんなのメッセージから共存のあるべき姿を考えます。

### 特別展関連行事について

#### 普及講演会 (対象：一般70人)

1. 「霊長類の行動進化」 8月5日(土) 13:30～15:30  
講師 長谷川真理子(早稲田大学教授)  
募集期間 7月4日(火)～7月25日(火)
2. 「野生動物との共存について」 8月26日(土) 13:30～15:30  
講師 羽山伸一(日本獣医畜産大学専任講師)  
募集期間 7月25日(火)～8月15日(火)

#### アニマルトラッキング体験(対象：小・中学生、各回10人程度)

電波受信機を使って動物をさがす方法を体験します。

1. 8月6日(日) 2. 8月12日(土) 3. 8月13日(日)
- 各日とも13:00～15:00 当日、博物館へ

#### 子ども講座「サルを知ろう」(対象：小・中学生20人)

特別展の展示を使い、サルからヒトへの進化を学びます。

1. 7月30日(日) 10:00～15:00  
募集期間 6月27日(火)～7月18日(火)
2. 8月20日(日) 10:00～15:00  
募集期間 7月18日(火)～8月8日(火)

#### アニマルトラッキング体験以外の申し込み

往復はがきに、催物名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、募集期間内に博物館宛にお送り下さい。  
ご家族などでご希望の場合は、連名でお申し込みになれます。  
応募者が定員を超えた場合は抽選になります。参加費は無料です。